

●登場人物

- 1 アニキ・黒子5 小野智明
- 2 ヒロ・黒子4・市民1 菊地淳也
- 3 ポニヨ 小原舞優／菊池琳子
- 4 B J 阿部めぐみ
- 5 ハエ・黒子6 齊藤隆廣
- 6 黒子1 清水みゆき
- 7 黒子2 小原舞優／菊池琳子／24日午前のみ川辺健
- 8 黒子3 川辺健
- 9 男1 佐藤翔

●あらまし

1. 宝探し
2. ポニヨ
3. 放火魔①／津波／
4. シンクロ
5. 放火魔②／裁判①／
6. 天才医師
7. 嘘
8. 放火魔③／アンパンマン／
9. はりぼての世界
10. 放火魔④／ゴジラ／
11. はりぼての世界②
12. 放火魔⑤／崖の上のポニヨ／
13. 生命線
14. 放火魔⑥／裁判②／
15. シンクロ②
16. 賛成の天体

1. 宝さがし
夜、外

舞台暗転中、ポニョ、舞台上中央に寝る。

ヒロ 懐中電灯を持ち、足元を気にしながら登場

ヒロ アニキ、アニキ……どこ……もう「えーし、アニキって！何？何？何？
何？足だ、俺の足だ……やだよもう……帰ろう、「こここえーし

SE 「ハエの音」

ハエ、登場

ヒロ 何、何の音！

(ハエの音、徐々に近づき)

ヒロ え？

ハエ ナニジテル

ヒロ え！

ハエ オマエ、ナニジテル！

ヒロ え、ハエ？

ハエ ドロボウ、カ！

ヒロ ハエ！

ハエ ワレ、アラバスタノシュゴシン「ファルコン」オウケノテキヲウ
チボスモノナリ(ライフルを構える)

ヒロ ハエしゃべってる

ハエ ワレ、アラバスタノシュゴシン「ファルコン」オウ……

ヒロ あの名セリフぱくってる！

ハエ テキ、ゴロス(ライフルを撃つ)

ヒロ え

ハエ ツギ、ハズサナイ(構える)

ヒロ え~~~~~(逃げて退場)

ハエ マデ！(追って退場)

アニキ、懐中電灯を持ち、登場

アニキ ヒロ、ヒロって……なんだよもう、どこ行った！ああさぶ……うわ、

なんか踏んだ、やめてくれよ死体とかさ〜（恐る恐る地面を照らす）ああ、よかった…死体じゃね〜なに！（観察）死んでんの？
うわ〜見ちゃったよ〜なんまいだぶ、なんまいだぶ…

ポニョ（ピクリと動く）

アニキ うわー

ポニョ（じょじょにピチピチ、魚的に動き始める）

ヒロ（半裸で走って登場）アニキ、逃げよ、ハエ！ライフル〜

アニキ それよりこっち

ヒロ いいから、来るから〜

アニキ なんだお前その恰好

ヒロ もう〜話してる暇ないし

アニキ つうかよ

ポニョ（アニキの手をつかむ）

ポニョ（上半身を起き上がらせ、アニキとヒロの下半身を見）

ポニョ、ソーセージ、好き

ヒロ え？

アニキ ヒロ、隠せ

ヒロ 何を？

アニキ そのお粗末なソーセージを隠せ

ヒロ ああ〜（隠し）下ネタ？

ポニョ（気を失う）

ヒロ ええ…

銃声

ヒロ 来た、ハエ来た、逃げよう

アニキ しまったか、ソーセージは

ヒロ しまったから、行こう！

アニキ じゃそっち持て

ヒロ なんで？

アニキ 連れてくんだよ

ヒロ なんで？

アニキ 持て

ヒロ なんで！

アニキ 置いてけねーだろポニョを

ヒロ ポニョなのこいつ？

アニキ ソーセージ好きって！

ヒロ あのねアニキ、ポニョが好きなのは、ハムだよハム、ソーセージ
 じゃないの
 アニキ どっちも加工食品！
 ヒロ ええ
 ハエ (登場) ミツケタ、カクゴシロ
 二人 せーの、逃げろ！

暗転後オープニング映像

2.ポニョ

二人、ポニョを抱え登場し、下へ。地面に下す

ヒロ まいたよね、大丈夫だよね
 アニキ ここまでは来ねーだろ
 ヒロ しかしさ、何アレ
 アニキ ハエ？
 ヒロ ウケるし
 アニキ 殺すとか言ってたよな、ハエ
 ヒロ 普通じゃべる、ハエ？
 アニキ 飛ばなきゃだめだろ、ハエ
 ヒロ 飛んだら反則だって、ハエ
 アニキ ライフルの時点でアウトだろ、ハエ
 ヒロ 確かに
 アニキ ハエ、早ええ

二人ひとしきり大笑い

二人 こええ
 ヒロ 何笑ってんのアニキ、死ぬとこだったよオレら
 アニキ なあええ
 ヒロ なあええじゃなくてさアニキ、話と全然違うじゃん
 アニキ 百聞は一見にしかず
 ヒロ キメないで、まとめないで、なにこの状況
 アニキ ブウーン
 ヒロ ふぎけないですよ、どうすんの？
 アニキ とりあえず、朝まで待機
 ヒロ 待機？ここで！
 アニキ 下手に動くと危ないから
 ヒロ やっぱ放射能の何かかな？
 アニキ ま、ちけえよな…

ヒロ え！じゃ俺らもやばくない？

アニキ 何が

ヒロ でかくなったりして

アニキ ああ〜ソーセージが？やったな！

ヒロ 違うくてさ…怖かったの！寒かったし

ヒロ どうすんのこれ

アニキ う〜ん

ヒロ 置いてくりやよかったんだよこんなの

アニキ お前そういうわけいかねーだろ

ヒロ 何で

アニキ なんでって…人として

ヒロ は？アニキ、大丈夫？

アニキ バカ！お前さ、今、日本中がどういう状況知ってる？

助け合う！

ヒロ よく言うよ

アニキ それに俺昔っから動物に弱いじゃん

ヒロ 知らね〜し

アニキ ガキの頃かな、やっぱりこんな感じで、公園に捨てられててな

ヒロ 猫かなんか

アニキ キリン

ヒロ キリン！

アニキ 麒麟が来た

ヒロ 似てねえし、誰のマネだよ

アニキ で心優しい悟少年は、彼女を、あ、メスな、メスキリンを家に

連れて帰ったわけだ

ヒロ 怒られたでしょう

アニキ よくわかんない

ヒロ そりゃ分るよ

アニキ 「何考えてんの悟！」

ヒロ 言うね

アニキ 「家、平屋でしょう」

ヒロ そっち！

アニキ 平屋でキリンは無理だ、まそんな感じだよ、動物見捨て

らんないんだ、オレって男は

ヒロ いやいや、そういう問題？無理だってポニョは

アニキ 首は長くねーだろ

ヒロ そういう問題？アニキ冷静になろ、俺らここに何しに来たの？

アニキ お室、回収？

ヒロ そう、誰もいないからこんな危ない所来てんのに、最初に見

つけたの「ポニョ」って何？つうかポニョ？ポニョって、ええ、ポニョ！

アニキ とりあえず、寝よ

ヒロ いやいやいや、寝れねーし、ポニョ！ポニョ！

アニキ (いびき)

ヒロ 早！アニキはやー(仕方なく寝る)

アニキ

(ヒロが寝たのを確認し、ポニョのそばで観察、上着を脱いでかけ、寒がる。しばらくして、ポニョが握っている紙を見つけて、取り出す)

アニキ

「壊れやすいので、絶対にショックをあたえないで下さい、こわれもの」

暗転 (3人退場)

3. 放火魔①〜津波〜

黒子1、2、及び男1が、舞台に瓦礫を撒き散らしていく。

4. シンクロ

朝
明転

ヒロ寝ている。その枕元にBJが立っている。

BJ おい

ヒロ :

BJ おい

(目が覚める) うん？

BJ 何をしている

ヒロ え？

BJ なぜこんな地べたで寝ている？

ヒロ え！…アニキは？

BJ しらん…町の者か？

ヒロ なんでよ

BJ 知り合いを訪ねてきたんだが…

ヒロ ここ誰もいないよ、みんなほら

BJ それは知っているが…なぜお前はここにいる

ヒロ いいじゃん別に、用事があんだよ
 BJ 用事か…まあ、いい、邪魔したな…（退場）
 ヒロ なんだあいつ…

アニキ （登場）ヒロ！

ヒロ アニキどこ行ってたの？

アニキ こっちのセリフだよ、お前寝相悪すぎ…

ヒロ ごめん、つうか今、変な奴来たよ

アニキ 変な奴？自衛隊？

ヒロ 違う、なんか黒ずくめ

アニキ 同業者か？

ヒロ それも違うと思う

アニキ じゃ誰だよ

ヒロ わかんない

アニキ わかんないじゃねーよ、ちゃんと聞けよ

ヒロ ごめん

アニキ バカなんだから本当よう…（くしゃみ）ああ、寒み

ヒロ 冷えたよね今朝

アニキ うん…あ、そうだ、（ポニョが握っていた紙を取り出す）

ヒロ コレ、なんだと思う（渡す）

（読み）「壊れやすいので、絶対にショックをあたえないで下さい、

こわれもの」…なにこれ

アニキ いや、ポニョが、持ってた

ヒロ ポニョが？

ポニョ （アニキの上着を羽織、腹ばいで登場）

アニキ おいおいおい、寝てろよ

ポニョ おはよう！

アニキ 元気いいなお前、つうかさ、大丈夫？

ポニョ 何が？

アニキ その、陸で…苦しくない？

ポニョ どうして？

アニキ だってお前、魚族だろ？いいのか、水となくてよ

ポニョ （一瞬深刻に気にするが…）大丈夫みたい

アニキ ならいいけどよ

ヒロ （落ちている枝的なものでポニョをつつく）

ポニョ 痛！

アニキ 痛！

ヒロ え？

アニキ やめろよヒロ

ヒロ え！

アニキ いてゝじゃねゝかよ

ヒロ いや、オレ、アニキにやってない

アニキ うそっけ！持ってんじゃん

ヒロ そうだけど…（不思議に思い、再度ポニョをつつく）

ポニョ 痛！

アニキ 痛！

ヒロ え！！

アニキ お前な、いいかげんにしろよ

ヒロ だからやってないって

アニキ もってんじゃん！よこせ

ヒロ でもゝ

アニキ でもじゃねゝよ、バカ（枝で叩く）

ポニョ おなかすいたゝ

アニキ おうおうおう、だなく朝だしなく、おじさんもペロペロ、おい

ヒロ行つて来い

ヒロ オレ？どこに？

アニキ その辺の空家ゝなんか食うもん残つてんだろ

ヒロ えゝ

アニキ いいよじゃ、オレ行くよ、つかえなくなく（退場）

ポニョ こゝ、どこ？

ヒロ どこつうか、日本？東北？

ポニョ ああゝ

ポニョ 人いないね、日本

ヒロ ああゝいないっつかゝね

ポニョ （上半身で起き上がり、遠くをみようとするが、できない）

ヒロ どうしたいの？

ポニョ 起こして

ヒロ 言えよ（起こす）

ポニョ （起き上がり遠くまで見通す。啞然とし、言葉を無くす）

ヒロ なんもねゝだろ…ぜゝんぶ持ってかれて、この辺にあんのはガレキだけ

ポニョ （胸のあたりを抑え、苦しむ）

ヒロ 津波つてすげゝよな…家も車も工場も…人も…お前海から来たん

だろ…いや別にお前のお前のせーとかいうつもりないけどさ、人が流されるって…なんだかな

ポニョ
（呼吸が早くなり、苦しみが強くなる）
ヒロ どうした？

アニキ
（苦しみながら登場） ヒロ

ヒロ アニキ、何！

アニキ わかんね…急に

BJ
（登場） どうした！

ヒロ わかんない、アニキとポニョが大変

BJ
（アニキとポニョの様子を見） これは…

ヒロ どうしたの！

BJ
家の中へ運ぶぞ、オペを行う！

暗転

4人退場

黒子1、黒子2、男1登場

明転

5. 放火魔②と裁判①

男1 これより裁判を行う、被告人前へ

黒子1 私？どうということコレ

男1 お静かに。去る5月に発生した公道での危険運転につき審議を行う
審議？

黒子1

男1 訴状よると被告は運転手と共謀の上、被害者車両の進路を危険行為により妨害した上、車両から引きずり出し、執拗な脅迫を行っていたいわゆる「ガラケー女」であるとあるが、間違いはないか

黒子1 は、何のことですか

黒子2 とぼけるな、裁判長この女です、間違いありません、ああ見るからにガラケーが似合いそうだ

黒子1 あんたなんか知らないし

男1 見に覚えがないと

黒子1 だから言ってるでしょう、人違いだって、帰っていい

男1 では一つ、ここで簡単な実験をしよう、被告人、あなたの携帯を

出して見せて下さい

黒子 1 え！

男 1 簡単でしょう、あなたがガラケー女でないとするならば、スマホのはずだ、さあ

黒子 2 さあ

男 1 さあ

黒子 2 さあ

男 1 さあ

黒子 2 さあ

黒子 1 (渋々ガラケーを出す)

黒子 2 ガラケーじゃねえか

黒子 1 だから何よ、ガラケー使ってるの私だけじゃあるまいし

男 1 ガラケー使いは国内で「ガラケー女」お前ただ一人だ

黒子 1 そんなわけないじゃん

男 1 ドコモに確認済みだ

黒子 2 裁判長このストラップ

黒子 1 何よ

黒子 2 イカです

男 1 ほう

黒子 2 あおりイカです

男 1 ほほう

黒子 1 いいじゃん別に

男 1 女ガラケーを構え歩いて見ろ

黒子 1 こう？(歩く)

黒子 2 こいつです、まんまこいつです、裁判長、しかもあおりイカ

男 1 フルハウス、当法廷は被告人を「ガラケー女」と認め火あぶ

黒子 1 待って下さい

黒子 2 なんだあおりイカ往生際悪いぞ、した事を認めろ、まず土下座

しろ、ここに土下座して謝れ

黒子 1 裁判長、法廷に新たな証拠を提出いたします。実は私携帯で、

男 1 (咳払い)

黒子 1 ガラケーで映像を撮影していました

男 1 それは知っている

黒子 1 いえ、事件が起きる10分前からです

男 1 つまりそれは君らが煽り運転をする前からの録画ということか

黒子 1 その通りです、この男、自分に全く非はなくあたかも自分がか

弱い被害者であるかのように振る舞っていますが、事実ではあ

りません

男 1 それは実に興味深い

黒子 2 言いがかりだ、裁判長こんな女の戯言を真に受けなくて頂きた

い

男1 お静かに、判断は映像を見てからでも遅くない
黒子1 このガラケーにはなぜ私たちが煽り運転をするに至ったのか、

その動機が映っています。煽り運転に至った原因は、こいつが赤信号を無視し、無理な割り込みを行った10分前に遡ります嘘だ

黒子1 その映像がこれです、(再現)ドライブ日和だね、おそばおいしかった

黒子2 (再現) ぶらん、キー

黒子1 (再現) ちょ何あれ、危ない、プッポー

黒子2 (再現) はあ？ブーン、キー(急ブレーキ)

黒子1 (再現) ぶつかる！危ないよ

黒子2 (再現) ブーン、キー

黒子1 (再現) 本当ぶつかるし！

黒子2 (再現) キー、キー、キー

男1 (再現) 何しとんのじゃワレ！なるほど

黒子2 違うんです

黒子1 どう違うのよ、はっきり言ってみなさいよ

黒子2 フェイク動画です

黒子1 はああ

黒子2 フェイクだフェイク

男1 その場合君の動画もフェイクの可能性があるな

黒子2 こっちは本物です

男1 映像を見る限り、悪いのはどっち何だろうね

黒子1 2 こっちです

男1 被害者が実は加害者だった、こういうギャップを世論は許さないだろうね

黒子2 裁判長

男1 決めるのは大衆だ、多数決の論理だ、こいつの住所は

黒子1 ロックオン

男1 職場は？家族は？実名は？

黒子1 ロックオン、ロックオン、ロックオン

男1 よろしい、この男を火あぶりの刑に処す

退場

6. 天才医師

BJ、ヒロ、登場

BJ (コーヒーを注ぎ、飲むがにがそう) 群れを嫌い、権威を嫌い、束縛を嫌い

ヒロ ちよつと！
 BJ うん？
 ヒロ うん？じゃなくてなにこの空気感、説明してよ、いろいろ
 BJ 何を？
 ヒロ 何って全部
 BJ 見ていただろ
 ヒロ 見れないよ
 BJ なぜだ
 ヒロ いきなりメスとかさ
 BJ 緊急オペが必要だった、で、オペをした、それだけだ
 ヒロ それだっけって…
 BJ 心配ない、ちゃんと人間にしとしたぞ
 ヒロ ポニヨを？
 BJ ああ…あれポニヨか！
 ヒロ アニキは？
 BJ 男の方も心配ない…ちゃんとしといた…飲むか？
 ヒロ いいです、つうか本当に大丈夫なのアニキ？普通じゃないでしょ
 ヒロ うアレ
 BJ そのことだが
 ヒロ 何？
 BJ ポニヨとあの男…なんらかの特殊な接触はなかったか？
 ヒロ さあ、あ、でも、最初に会ったとき、ポニヨがアニキの手つかん
 BJ だのね、そんな時、なんか、ピカって、なった気はする…
 ヒロ （神妙にうなずきコーヒーを飲むが、苦い様子）うん
 BJ どうしちやったのかなアニキ
 ヒロ 二人を見る限り、考えられることは一つだ
 BJ なになに
 ヒロ シンクロ
 BJ シンクロ？
 ヒロ そのピカったとなった瞬間、男はポニヨと同期、つまり肉体と精神
 BJ とが意識レベルで繋がってしまったんだらう、ポニヨが発作を起
 ヒロ こす前何があった？
 BJ ただ起き上がって、外見て…あ！
 ヒロ なるほど
 BJ そしたらアニキも同じように苦しんで…本当だシンクロ（ポケッ
 ヒロ トからポニヨが持っていた紙を出す）これ
 BJ 「壊れやすいので、絶対にシヨックをあたえないで下さい、こわ
 ヒロ れもの」これは？
 BJ ポニヨが持ってた…
 ヒロ （コーヒーを飲むが、苦そう）そういうことか
 BJ 何

B J これはポニョの取説だ「ショックを与えはいけない、なぜなら、シンクロした相手にも、影響するから」ポニョは誰かとシンクロすることで、結果的に、守られる、守られることで、生きていける

H J なにそれ、スッゲー迷惑じゃん

B J (苦そう) 考えたな

H J いやいやいや、関心してないでさ、治せるんでしょう？解除してよシンクロ

B J (首をふり) 見当もつかない

アニキ (大きな付け鼻で登場)

H J アニキ…え！

アニキ 聞いてた…

B J 手術は成功した…飲むか？

アニキ おう

B J (注ぎ、渡す)

アニキ (飲むが、鼻が邪魔で飲めない)

H J アニキ？

アニキ 心配すんな

B J 手術は、成功だ

アニキ 空気がすがすがしいや

H J アニキ(鼻を指さす)

アニキ うん(体の匂いを嗅ぐ)

H J じゃなくて

アニキ 先生たすかった(握手)

H J 鼻！

アニキ うん？

H J でかくなってる！見た事あるやつ

B J え？

H J え？じゃねーよ、鼻デカくしてどうすんの

B J イエス、高須クリニック

H J いやいやいや

B J 好きな言葉は、信頼です

H J 湘南美容外科なっちゃってんじゃん

B J タンタンタンタン、西タン、タンタタ西タンクリニック

アニキ ファンタティック

H J なにこれ

アニキ そうカリカリすんな

H J するよ、なにこれ、ねえ、あんたさっきからブラックジャックみたいなの恰好してますけど、ブラックコーヒーも飲めてないじゃん、

で、でかつ鼻なつて何？何この世界観
 B J お前の分もあるぞ（ライオンの被り物を出す）シンバ
 ヒロ いりません、虫プロダジブリだ、ディズニーまで出す気？訴えら
 れるよ確実に

B J シー

ヒロ ええ：

アニキ （鼻を外し）先生、今の話よ

B J それは本当だ

アニキ ……

ヒロ なんとかしろよ

B J 出来る事は一つだ…ポニョにショックを与えるな（退場）

7. 嘘

BGM (ACC CM)

アニキ うるせーぞヒロ、消せ！

ヒロ そんななどなんなくていいじゃん…

アニキ 気が散んだよ

ヒロ ああ

アニキ つうかお前も考えろよ

ヒロ 何を

アニキ 何をじゃねーよバカ、これから先の事に決まってるじゃん

ヒロ ああ

アニキ なんてこうなのかな

ヒロ （溜息）

アニキ やっぱりな

ヒロ 何？

アニキ 俺よ、生命線短いじゃん？

ヒロ 知らない

アニキ ほら

ヒロ （見る）どれ？

アニキ これだよ、お前生命線も知らないの？バカだね

ヒロ どれ！

アニキ これだよ、それ結婚線！

ヒロ あ、本当だ！

アニキ 死ぬな、オレな…

ヒロ うん

アニキ うんって何だよお前、否定しよろ、慰めろよそこは

ヒロ じゃ書いたら

アニキ 何を！

ヒロ 生命線
 アニキ え？単純だなお前、そんな事で寿命が伸びんなら世話ねーよ、バカだねー
 ヒロ ごめん
 アニキ ペン持って来い
 ヒロ え？
 アニキ ペンだよ、ペン、文字や絵を書く、黒い棒
 ヒロ なんで？
 アニキ いいから、油性な！
 ヒロ (渡す)
 アニキ (必死に書く) 200歳くらいまで書きちゃった…よし
 ヒロ で？起きたらどうすんの？
 アニキ ショック与えるな、つってもなく
 ヒロ とりあえず外には出せないね
 アニキ 途中によ、ちっさいレンタルショップあったな…ヒロ、DVD取ってこい
 ヒロ えー
 アニキ アンパンマンとかあるじゃん、それ系、そういうの見せよう、な
 ヒロ ああ
 アニキ お前アクションとか取ってくんなよ、血とか戦争系ダメな、あとエロもだめだぞ
 ヒロ オレ見るから
 アニキ だめだよー、間違ってみたらどうすんの？幼児向けのアニメ！な、行け！
 ヒロ (退場)
 アニキ (外へ出る、外のガレキだらけの状況を目にし、溜息)
 ポニョ (たどたどしい足取りで登場)
 アニキ ポニョ、寝てなきやだめだろうー
 ポニョ 足！
 アニキ あああ、医者がな、いきなり来てよ、足、つうか脱皮的な感じだったらしいよ人間になった！
 ポニョ だな、なんかよくわかんねーけど
 アニキ いい空気！
 ポニョ そうか？
 アニキ (外を見ようとする)
 アニキ (前に立ち塞がる) どうした？

ポニヨ (外を見ようとする)

アニキ どうした?

ポニヨ 人間になった!

アニキ だな

ポニヨ 色々見たい

アニキ だな、人間になったもんな

ポニヨ だけで

アニキ え?

ポニヨ 色々見たい

アニキ それはそうだよな、でもまずおじさんを見よう

ポニヨ うん(みる)見た

アニキ もっとしつかりだよ

ポニヨ どうして

アニキ おじさんは、陸上で世にも奇妙な生き物の一つだからね、海に

ポニヨ こんな生き物はいないだろ

アニキ いない

ポニヨ 初めて学習するにはもってこいだ、お前いきなり外出たって大

変だぞ、免許取ったって最初は駐車場で慣らし運転するだろ、

それと同じだよ、色々学習してから外を見よう、そのための教

材だ

ポニヨ あ(考え頭を押さえる)

アニキ (頭を押さえる) どうした?

ポニヨ 外

アニキ うん?

ポニヨ 外めちやくちゃ…

アニキ …

ポニヨ (頭を押さえる)

アニキ (頭を押さえる)

二人苦しむ

アニキ 夢だぞ!

ポニヨ ?

アニキ ポニヨがさつきよ、何見たかしらねくけど、それは全部、夢だ

ポニヨ …

アニキ 夢だよ! 夢! 夢! 夢だよ、ポニヨは怖い、夢を見たの

ポニヨ 夢?

アニキ そうだよ、夢だよ、夢、こわい夢、でも夢だから、目が覚め

ポニヨ … たら、今は、なぐんの心配もないの、わかる?

ポニヨ …

アニキ 寝てる時夢見るよな、でも、起きたら平気だろ？どんな怖い夢
 だって、起きたら平気だ、だって夢なんだから、本当じゃねえ
 んだから

ポニョ でも

ポニョ 夢だ、夢、悪い夢、怖い夢、でも、夢だから、本当じゃな
 いの、わかる？

ポニョ …うん

アニキ よし！よし！よかった…

ポニョ 夢

アニキ そう！夢！全部夢！そうに決まってる、よしよし、ほらとりあ
 えず布団で横になってよ、もう人間になったばっかなんだから、
 無理しちゃだめだって、な、あとで、おかゆなんか作るから
 じゃあ、つみれ入れて！

ポニョ つみ…ああ、入れる入れる、何個？

アニキ 3個

ポニョ 3個な、よしてきた！つうかお前本当好きだな、加工食品

ポニョ (アニキに肩をだかれ、退場)

BJ (血まみれで登場) 夢か…

アニキ びっくりした！

BJ 嘘がお上手なようで…

アニキ 何その言い方…仕方ないじゃん、ああでも言わなきゃよ、シヨ
 ック与えちゃだめなんだろ？お前、本当の事なんて言えないよ
 ！

BJ しかしいつかはばれる

アニキ いや、そうかもしれないけど、とりあえず、今はさ…

BJ …

アニキ ってなんで血まみれなの！

BJ 他人の血だ

アニキ そういう問題？

BJ お前に一つ頼みがある

アニキ 何！

BJ 実は、しゃべる巨大なハエを見つけてな

アニキ 居た！知ってるよそれ、居た？殺した？

BJ あんな珍しい生き物を殺すはずはない、ちよっといじくってみた

アニキ いじくったって…

BJ だいぶおとなしくなったはずだ、あとのこと、よろしく頼む

アニキ よろしくって何？いやだよ…何を？

BJ すまん、次のオペだ

SE (へりの音)

アニキ ヘリ？
 BJ 高須、クリニック（退場）
 アニキ そっち
 ハエ は！どうも
 アニキ え…
 ハエ パパ？
 アニキ ええ？
 ハエ パパ！！（抱きつこうとする）
 アニキ いやいやいや、パパじゃない、離せ、離れろ！
 ハエ でも…
 アニキ パパじゃねーよバカ
 ハエ でもブラックジャック先生が、僕が、最初に見た人間が…パパン
 だつて
 アニキ また！
 ハエ またなんですか？
 アニキ いやまたじゃねーけど、何その設定
 ハエ は、パパン！！（抱きつこうとする）
 アニキ いやいやいや（拒否）
 ハエ パパンに拒否られた、あああ（泣く）
 アニキ 泣くなよ
 ハエ ああああ、ぶーん、あああ、ぶーん、あああ
 アニキ 何その泣き方、ちよいちよいハエティスト！
 ハエ ぶーん、ああああ
 アニキ だからお前、泣かなくてもいいじゃん
 ハエ え？
 アニキ なに？
 ハエ パパですか、あなたは私のパパですか？私ハエです、大きくなっ
 たけど私のこと覚えていませんか、ずっと帰りを待っていました
 アニキ オイオイ
 ハエ 私一生懸命勉強して考古学者になれたの、ポーネグリフも読める
 よ
 アニキ やめろ！名作をパクるな、さつきからちよいちよい、もうパパ
 でいいよ
 ハエ パパ、はい、肩たたき券
 アニキ いきなり？
 ハエ マッサージ得意なんだ
 アニキ ああ、手多いからな、見た目…ええ
 ハエ （マッサージする）
 アニキ おおお、テクニシャン

ハエ えへ

アニキ ……つうかお前変わったな、前会ったの覚えてない？

ハエ 前に…（回想的な）ポアンポアンポアン

アニキ あああ、覚えてないならいい、無理に思い出すな

ハエ でも、待って、なにか映像が、ポアンポアンポアン

アニキ いいから！思い出すな！！余計な事、な、気にすんなって

ハエ うん

アニキ よし……つうかお前、その恰好まずいな

8. 放火魔③くアンパンマン編く※黒子12、男1が行う

天井マン （登場）てんてん、どんどん、てん、どんどん、てんてん、どんどん、てん、どんどん

ばい菌マン （登場）はひふへほ、おい天井マン、その天井よこせ

天井マン だめだよ、ばい菌マン、これはおなかをすかせた子供にあげるものなんだ

ばい菌マン うるせ、俺様も腹ぺこなんだよ

天井マン だめだってば

ばい菌マン いいからよこせ（強引に天井を奪う）お前、天井取ると間抜けだな、間抜け顔

天井マン ええんえんえん、ええんえんえん

アンパンマン （登場）やめろ、ばい菌マン、その天井を返せ（殴り倒す）

ばい菌マン うわわわ（大げさに倒れる）

アンパンマン （天井を取り上げ）はい、もう大丈夫だよ天井マン
天井マン ありがとう、アンパンマン

アンパンマン ばい菌マン、これに懲りて、もう悪さをするんじゃないぞ

天井マン そうだそうだ！

BGM

ばい菌マン ちょっと待て！

アンパンマン まだやる気かばい菌マン

ばい菌マン これさ、おかしんじゃない

アンパンマン 何を言う

ばい菌マン オレ天井をとっただけなんですけど、それを殴るって、いいの？

アンパンマン

いいも悪いも、そもそもお前が天井を取るからいけないんじゃないか

ばい菌マン

だから、天井を取ったことは認めるって、聞けよ人の話、

じゃなくてさ、それで殴るって許されるの？明らかに過剰
防衛じゃない？これ

アンパンマン 屁理屈言うな

天井マン そうだ、そうだ

ばい菌マン うるせーよ、あのさ、正義のヒーローだかなんだかしらな

いけどさ、なにやっても許されるの？ねえ〜どんなの？ど
うんだよ！

アンパンマン そ、それは

ばい菌マン 違うよな！！

アンパンマン 悪かったよ

はあ？それ謝ってんの？それが謝る人間の態度なの？ねえ
〜、ねえ、なんとか言えよ

アンマンパン ごめんなさい

ばい菌マン (溜息) あ痛った〜わ〜これ見て、こっ、どうすんの？治

療費とか入院費、その間働けないけど、その補償とかどう
なんの？どう責任取る気？

アンパンマン ど、どうしてほしいんだよ

ばい菌マン それはお前が考えろよ！お前の責任だろ、おい、火

黒子4 (登場しライターを手渡す)

世間にお前の正体を公表してやるよ、いい気になってんじ
やねーぞこら、お前はどうすんの

天井マン え？

ばい菌マン じゃお前やれ

天井マン でも

ばい菌マン やれ

天井マン (火をつける)

アンパンマン わあ〜〜〜

BGM

赤く染まる舞台

黒子4 退場、アンパンマン、ばい菌マン、天井マン、お面を取り、マスク
をし、黒子12、男へ変化

—夢—

黒子12 (弱々しく歩いている)

ポニョ登場

ポニヨ おはようございます

黒子2 :

ポニヨ こんにちは、いいお天気ですね

黒子1 あの

ポニヨ はい、私人間になりました

黒子1 そんなこと聞いちゃいけないよ

ポニヨ ごめんなさい

黒子1 マスクも無しでフラフラしてんじゃないよ、とっつかまるよ

男1 その二人、距離が近い！なに公共の場で会話をしている

黒子1 申し訳ございませんお巡りさん、この子が絡んできました、

私じゃありません

男1 同罪だ、おいお前マスクはどうした

ポニヨ マスク？

男1 喋るな、殺す気か

ポニヨ いえ

だから喋るな！そこを動くなお前達を連行する (退場)

男1 (退場)

黒子2 (マスクをポニヨに渡し、つけるように促す)

ポニヨ (マスクをする)

黒子2 (退場しかけるがつまづき転ぶ)

ポニヨ (駆け寄り手を貸そうとするが)

黒子2 触んじやないよ

ポニヨ ごめんなさい

黒子2 そんなこといいから離れておくれ

ポニヨ どうしてですか

黒子2 誰が病気持ちかわかんないからね、誰も近づいちゃいけないんだよ

ポニヨ 近づけないの

黒子2 ああ

ポニヨ お話も出来ないの

黒子2 捕まっちゃまうよ

ポニヨ 誰に

黒子2 : そのマスク一生外すんじゃないよ、ルール守れない奴は火

あぶりだ (退場)

ポニヨ 一人になる

ポニヨ 一人になる

アニキ (登場)ポニヨ、どうした

ポニヨ 近づいちゃだめ

アニキ なに言ってるんだよ

ポニヨ お話も出来ないの

アニキ　なんで

ポニヨ　ルールなの

アニキ　何だそりゃ

ポニヨ　そう言われた

アニキ　誰に

ポニヨ　みんな

アニキ　何言ってるんだ、そんなわけねえだろ

ポニヨ　違うの

アニキ　違うよ、人間が近づいちゃいけねえ、話しちゃいけねえなんて、

おかしだろ、寝ぼけて夢でも見たんだな

ポニヨ　夢？

アニキ　そうだよ、夢だよ

ポニヨ　これ外していいの？

アニキ　当たり前だろ、どっから持ってきた、そんなのしてたらアレだ、

お前のかわいい顔が見れねじゃねえか、お前のニコって笑った

顔がよ、歌詞にもあるだろう、世界の共通言語は英語じゃなく

て笑顔だ、おじさんお前のその顔大好き

ポニヨ　こう

アニキ　そう

ポニヨ　こう

アニキ　ああいいな、それだよそれ、こんな闇夜を照らせんのは

ポニヨ　それだけだ

アニキ　闇夜？

ポニヨ　あ？うん、お前は何も心配しなくていいの、跳ね回ってよ、た

らふく飯食って、ニコニコって、そしたらおじさん元気100

倍だ、女ってのはただ笑ってりゃいいんだよ

ポニヨ　うん…ってそれ差別！

アニキ　差別？

ポニヨ　夫婦別姓！

アニキ　お前難しい言葉知ってるな

ポニヨ　同一労働、同一賃金！

アニキ　はいはい、ごめんごめん、これからは女性が活躍しないとな

ポニヨ　うん

アニキ　ってお前新聞でも読んだの？なあもう夜なんだから寝よ

ポニヨ、退場

アニキ　会議に女がいると話が長い

ポニヨの声　それかなり差別！

男、ガレキの中に一人残る

9. 張りぼての世界

ハエ、道具を持ち登場、二人大きな布に外の景色の絵を描き始める。

ヒロ (登場) 何してんの？

アニキ おお、どこ行ってたんだよ

ヒロ いや、ちよつと

アニキ ちよつと？まいいや、お前も手伝え

ヒロ いいけどさ、なにこれ

アニキ ハエ君のアイディアだよ、お前「O.ヘンリッ」なんて…知らないな…

ヒロ うん

アニキ O.ヘンリッ先生の短編小説に「最後の一枚」ってのがある、主人公は病気でな、病室の窓から枯れ木を眺めては、あの最後の一枚が散ったら、自分も死ぬと思ってる、バカだな、だよ、一枚、二枚、三枚、四枚、あれ、一枚足りない

ハエ パパ、それ番町皿屋敷です

アニキ 知ってるねっお前ハエのくせに学あんなさ

ハエ このぐらいいは常識ですから…

アニキ だな…

ヒロ でなんなの？

アニキ 葉っぱが最後の一枚になる、今日は風が強い、ああ自分の命もここまでか…って思うわな

ヒロ うん

アニキ しかし！葉っぱは散らなかつた、主人公も助かつちまう、なぜか！

ヒロ なんで？

アニキ 絵だつたんよ！そいつの知り合いかんかかな、絵のうまいやつがいたんだらうね、このままじゃまずい、葉っぱ散って男も死ぬ、そう思って、一枚だけの葉っぱの絵を書いてな、こう、病室の窓から見えるように細工した、で、結局男も助かつたって話、O.ヘンリッ先生は偉大だな…で、これよ！

ヒロ え？

アニキ そう絵だよ！ポニョも段々体力ついてきてよ、そろそろDVDじゃ限界なんだよ、家の中飛び跳ねてんだから、この前も、外行く外行くなってなあさ

ハエ すごかったですね

アニキ そんな時ハエ君がよ、「ええっ絵はどうでしょう」「って、だじやれじゃねさ…で、今からやるとさ、な

ハエ はい

ヒロ ふらん、葉っぱ書くの？

アニキ ばか！葉っぱ書いてどうすんだよ、違うくて、外のこう、小鳥がさえずってたり、木洩れ日的なよ〜あったい気持ちになる。ピースフルな絵をかいてよう、外をカモフラ？

ヒロ ああ〜

ハエ ペンキ取ってきます（退場）

ヒロ 大丈夫なのあいつ？

アニキ ああ、よく働くぞ、気も利くしな…

BGM(ゴジラのテーマ)

ヒロ 何だ？

アニキ ああ〜気にすんな、あれハエ君だから

ヒロ ハエが何？

アニキ なんかBJのおふざけですよ〜

ヒロ 何？

アニキ あれなんだって、あの、放射能？の線量だかなんだかな、高い場所行くと、鳴るんだって、アレ

ヒロ えええ！

アニキ ま、気にすんな

ヒロ いやするよ、結構鳴ってるし

アニキ 慣れるとあれはあれでいいぞ

ヒロ いやいやいや、ほら高くなってるよ

アニキ (ノリ、踊る)

ヒロ ふざけんなよ！

アニキ どした？

ヒロ どしたじゃなくて、アニキ真面目になってよ、ここ「立ち入り禁止区域」じゃん、人がいちゃいけない場所でしょう、なにやってのおれら

アニキ …

ヒロ 無人の町で、使えそうなもの盗んでとつとズラかるって計画、アレどうなったの？

アニキ …

ヒロ ねえ！

アニキ お前まだそんな事言ってるのか

ヒロ はあ

アニキ そういう場合じゃねえ〜だろ、ポニョはどうすんだよ、ハエ君も…なあよく考えろ、俺らしかいね〜からこうやってやれっけどよ、人のいるトコ行ってみろ、もう大騒ぎだぞ

ヒロ だったら、なんとかシンクウ解除する方法考えよう、で、逃げよ

う、アニキは放射能甘く見てるよ、ネットじゃすごいんだから
何がネットだよ、下らね〜あんなのバカがやるもんだ…

ヒロ …

アニキ あ、お前バカだったもんな

BGM(ゴジラのタイトルテーマ)

ヒロ もうしらね〜し

ハエ (登場) あれ、ヒロさんは？

アニキ さあ〜ね、気にすんな、やろう

(辺りを片付け、作業をする、ひと段落し)

アニキ おれよ、ポニョに、ここはいい所ですって、教えてやりてえ〜
んだ

ハエ はい

アニキ …バカだよな

ハエ そんなことないですよ

アニキ 朝のよ、ほっかほかの布団の中みて〜な、そんな場所だって、
ここ

ハエ ええ…

アニキ やっぱバカみて〜だな…こんな俺が

ハエ …

アニキ このどさくさで、一儲けしようなんて考えてたやつが何ほざい
てんだって話だ…

ハエ ですね

アニキ え！じゃお前

ハエ 結構前に思い出しました、

アニキ そっか…言葉よ

ハエ すみません…でも

アニキ 「人には誰でも役目がある」って…その役目っての、見つかん
なかったよ俺、飯食って寝て飯食って寝て…したらコレだろ
う…オシみて〜なの死なね〜で、まっとうな人間が沢山死
んで…なんだここは！

ハエ 理不尽ですね

アニキ ポニョに会ってな、これかもしんね〜って、初めて、これかも
しんね〜て

ハエ ポニョを守るんですか

アニキ 守るっつか、何かな…ヒロにもよ、そういうの、見つかるとい

いんだけどな

ハエ …

アニキ …… でき、あの「ででで…」ってどうにかなんない？

ハエ …… 僕の意味じゃないんで

アニキ …… そっからそれもなんか考えないとな

二人退場

10. 放火魔④〜ゴジラ編〜※黒子12が行う

地球防衛隊②登場

みなさん危ないですから下がって下さい、直ちに避難してください、ここは危険です、直ちに避難して下さい！

地球防衛隊① (登場) 隊長、ゴジラが止まりません

地球防衛隊② 何とかするんだ山形隊員、このままでは、一般人に被害が及ぶ

地球防衛隊① はい、しかしどうしたら…うお〜

地球防衛隊① 隊長、弾が足りません

地球防衛隊② 弾を無駄にするんじゃない山形隊員

地球防衛隊① 隊長借ります、うおおお

地球防衛隊② 山形こっちへ向けて撃つなバカ、そもそも、そんなちやちなものがゴジラに利くはずがない

地球防衛隊① しかし

ああわかってる、ゴジラの侵攻を許しては、ここにいる一般市民、ひいては世界が危ない、何か策はないものか…

地球防衛隊①

(決心したようにうなずき、その場を離れると、変身グラス的なものを取り出し装着)

地球防衛隊② 山形隊員

地球防衛隊① はい

地球防衛隊② どうした

地球防衛隊① 何か、無理でした！

地球防衛隊② 何が！

地球防衛隊① 流れ的に変身だろうと思ったけど無理でした

SE (ゴジラの雄叫び)

全員 うわゝゝゝ

地球防衛隊① 隊長ゴジラが特殊なガスを吐き出しています

地球防衛隊② ああ、見るからにやばそうだ…消防隊はまだか！ゴジラ

を冷やさなければあの暴走を食い止めることは無理だ

地球防衛隊① しかし、消防のホースでゴジラまで届くでしょうか？

地球防衛隊② 届くか、届かないかじゃないんだ山形隊員、今は、出来

る事を、出来る範囲でやるしかないんだ

地球防衛隊① はい！

地球防衛隊② おうい、ゴジラ、こっちは来るな！こっちは、人や建

物があり迷惑だ、向こうの海へ行け、なんなら海外へ行

け

地球防衛隊① そうだ、そうだ！うわ、くるな、やめろ！（倒れる）

余裕があったらゴジラのでかい足で踏みつけられる

地球防衛隊② 山形隊員、しっかしろ、山形！！

市民1 （叩く）

地球防衛隊② いた！

市民1 何やってんの？

地球防衛隊② 山形が

市民1 しらねゝし、つうか遊んでないでさ、ちゃんと俺ら守れよ、

あんた地球防衛隊だろ

地球防衛隊② しかし、消防隊がまだ

市民1 人のせーにすんなよ、お前が犠牲になりやいいじゃん

地球防衛隊② え

市民1 え、とかじゃなくてさ、お前責任感ないわけ？

地球防衛隊② 勿論あります

市民1 消防隊とか待ってないでさ、戦車で激突するとか、何かないの、

市民守れよ、こういう時は真っ先に犠牲になるべきじゃない

の？なあ

地球防衛隊② いやゝ

市民1 おい山形、何もうメット外してくつろいでんだよ

地球防衛隊① すいません

市民1 すいませんじゃねえよ何とかしろよ、なあ、調子にのんじゃ

ねゝぞ、いい気になってんじゃねゝぞ（ライターを取り出し火

をつける）

地球防衛隊② うわゝゝゝ

市民1 世間は納得してねゝぞ

地球防衛隊② うわゝゝ

舞台が赤く染まる
登場人物、退場

11. はりぼての世界②

舞台の壁一面に絵で描いた幕を張り巡らせる

アニキ、ポニョの手を引き、目を隠し、登場

アニキ まだだぞ、いいって言うまでまだだぞ

ポニョ いい？

アニキ まだだよ、もうちよい、もうちよいだ、よし

ポニョ いい？

アニキ いいぞ

ポニョ (目を開け) うわゝ

アニキ どうだ

ポニョ 外、すごいねゝ

アニキ すごいか？

ポニョ 空！

アニキ そう

ポニョ 土

アニキ そう

ポニョ 土、気持ちいいゝ、空、気持ちいいゝ

アニキ そうか、よかった

ポニョ 鳥、太陽、笑顔、これは…葉っぱ？

アニキ あゝああ、ま一応よゝ

ポニョ ふゝん、走っていい？

アニキ いいよ

ポニョ わゝい (走り回る) 飛んでもいい？

アニキ ああ

ポニョ わゝ (飛び跳ねている)

BGM (ゴジラのテーマ)

袖でハエが様子を伺っている

アニキ (ポニョに気づかれないように袖へ行き) ニらー！まだ出てくん
な

ハエ すみません…なんか気になって…楽しそう
 アニキ だな
 ハエ よかったですね、パパ
 アニキ まるな、ほらもういいだろ、驚いちゃうから、隠れてろ
 ハエ はい

ポニヨ うん？（耳を澄ませる）あの音楽何？
 アニキ え？なんか聞こえるか？
 ポニヨ ででででで、ほら、ででででででで…
 アニキ あああああ、なんか聞こえんな
 ポニヨ なんだろうね？
 アニキ ああ、でも楽しいそんな音楽じゃねえか
 ポニヨ そうだね！
 アニキ ででで、ででで（リズムに合わせて踊る）
 ポニヨ （真似して踊る）
 アニキ 楽しいな
 ポニヨ 楽しいね
 アニキ （踊りながら、ハエを遠くに追い払おうとするが、なかなか
 はず、徐々に袖へ退場）

ヒロ （登場）
 ポニヨ ああ！ソーセージさん
 ヒロ は？
 ポニヨ ウインナーさんだっけ？
 ヒロ ちげーし
 ポニヨ どうしたの？機嫌悪いの？病気？
 ヒロ いいや
 ポニヨ ほら見てみて（得意気に飛び跳ねるが、転ぶ）痛った
 ヒロ もう気をつけろよ！
 ポニヨ うん、ありがとう
 ヒロ じゃなくてさ
 ポニヨ え？
 ヒロ やっぱなんにも聞いてねえんだ
 ポニヨ 何を？
 ヒロ いいや…
 ポニヨ （再び走り回るが、また転ぶ）痛
 ヒロ お前いい加減にしろよ！
 ポニヨ 大丈夫血出てない
 ヒロ お前の為に言ってんじゃねえよ
 ポニヨ ？

ヒロ アニキの為にさ、怪我とかさやめてくれない

ポニョ ?

ヒロ お前が怪我すると、アニキも怪我すんの

ポニョ どうして

ヒロ どうしてって…そういう仕組みなんだから、お前がここで生きるためのアレなんだから

ポニョ わかんない

ヒロ アニキ、お前の為に必死に、お前にショック与えないようにって、がんばってんだから、お前が痛いアニキも痛いから、そんな呑気にへらへらしてんじゃねえよ

ポニョ わかんない

ヒロ わかんないじゃねえし

ポニョ だってわかんないもん

ヒロ 泣くな！

ポニョ だって

ヒロ 泣くな、そうやって簡単に泣くな、アニキも苦しむ

ポニョ (泣くのをこらえる)

ヒロ お前が怪我したり、何かに傷つくと、アニキもおんなじように苦しむの、大変なの！だから我慢しろよ

ポニョ 出来るかな

ヒロ やるの、無理でもやるの

ポニョ (必死に感情を抑えようとする(難しいよ))泣きそっつになる(やれよ！)

ポニョ でも

ハエ (登場) パパ、ヒロがポニョいじめてる！

ポニョ (ハエを凝視し) 無理(気絶する)

アニキ 何なんだよお前

ヒロ は？

アニキ ポニョに何言った

ヒロ 別に

アニキ 別にじゃねえよ

ヒロ ポニョが気絶したのは、あいつのせいでしょう

ハエ !

アニキ そうなのか！

ハエ いや…

アニキ お前、その恰好でうろつくなって言っただろ

ハエ ごめんなさい

ヒロ だいたい無理なんだってこんな生活

アニキ …

ヒロ、ハエを各所に移動させる

BGM (ゴジラのタイトルテーマ)

アニキ やめろ！

ハエ ごめんなさい

アニキ お前じゃなくて

ヒロ オレもうやだよ、こんな所

アニキ

ヒロ もう一回ちゃんとB.Jに診てもらってさ、とっとと直して、また二人で楽しくやろうよ、もうこんなやつらほっとこう…

アニキ

ヒロ 関係ないじゃん、俺らがやることじゃないって、こんな化け物

アニキ (殴る)

ヒロ 痛く、なんだよ

アニキ 出てけ

ヒロ なんで！

アニキ オレはどこへも行かねえ、ここが嫌なら出てけ
ヒロ もう、なんでそうなの、アニキ！

アニキ 今まで悪かったな

ヒロ なにそれ

アニキ オレのわがままにつき合わせちゃった、申し訳ない(頭を下げる)

ヒロ そんなことすんなよ、顔あげろよ

アニキ (退場)

ハエ (退場)

ヒロ アニキ、おれだって、アニキの為に、シンクロの事調べてたんだよ、アニキ！アニキ！！置いてくくなよ…

ひとりになる

BGM

ヒロ なんだこれ(退場)

黒子12登場し、舞台全体に「立ち入り禁止」テープを張り退場

アニキ、登場し、立ち尽くすが、意を決しそのテープを引きはがす。

ポニヨ登場、アニキテープの存在を胡麻化しながら、ポニヨにここはいい所だと身振り手振りで教える

二人退場

12 真実

アニキ (マスクをして登場、せき込む)

ハエ (割烹着を着て登場) 具合どうですか。パ。

アニキ オレはいいけど、ポニヨ、大丈夫か？

ハエ ちよつと元気がないです

アニキ そうか…おれのせいかな…その恰好で大丈夫だった？

ハエ なんとか、着ぐるみの家政婦ってことで理解を得ました

アニキ そうか (咳き込む)

ハエ 寝てた方が…

アニキ 大丈夫、風邪だよ風邪、ちよつとだるいだけだから

ハエ そういえば、ヒロがこれ (崖の上のポニヨのDVDを出し、パッ

ケージの表に「真実」と書いてある)

アニキ 「真実？」なんだこれ

ハエ でもポニヨのDVDですよ

アニキ ああ…じゃあ、まあ退屈そくだったら見してやれよ

ハエ …はい

アニキ (咳き込む) やっぱおれ少し横になるわ (退場)

ポニヨ (登場) おじさん、大丈夫？

ハエ 風邪ですから、すぐよくなりますよ

ポニヨ ねえ家政婦さん

ハエ はい？

ポニヨ ヒロが言ったこと本当？

ハエ 何ですか？

ポニヨ 私が怪我するとおじさんも怪我するって

ハエ え？

ポニヨ 私が痛いとおじさんも痛いって

ハエ さ、さあ

ポニヨ そんなことってあるの？

ハエ 私、ハエ…いや家政婦ですから、あまりよく

ポニヨ そんな事ってあるかな？

ハエ どうでしょう

ポニヨ 本当だったらさ

ハエ はい

ポニヨ 私…

間

ハエ そうだ、DVDでも見ませんか？ポニョさんの映画ですよ
ポニョ 見るゝ

ハエ 見ましよう、見ましよう

別空間

男1 ポニョ？

ヒロ はい

男1 ポニョって、あのポニョ

ヒロ ええ

男1 真面目に言ってるの？実在する訳ないじゃん

ヒロ でもいるんですよ、この目で見ました

男1 君さ、放射能の浴びすぎでおかしくなったんじゃない

ヒロ 本当なんですよ、信じて下さい

男1 ま、百歩譲ってポニョが実在したとしよう、で何？ヒレとかあんだ？

ヒロ いや…脱皮したんで、今は普通の女の子です

男1 じゃ無理じゃん

ヒロ でもそいつすんげゝ調子こいてて、ちょっと痛い目見せたいって
つうか

男1 気持ちはわかるけどさゝ

ヒロ ポニョの映画見た事ありますか？

男1 いや

ヒロ オレ、何回も見たんです、あれから何回も、それで、気付いたんです

男1 へえゝ何に？

別空間

黒子1 宗助ゝ（走る） 宗助ゝ（走る）

津波に見立てた黒子達によって剥ぎ取られる

黒子2 宗助ゝ宗助ゝ

津波に見立てた黒子達によって剥ぎ取られる

ハエ (DVDを止める仕草)

ポニョ どうしたの？

ハエ いや…

ポニョ 続き見よう(リモコンを取ろうとする)

ハエ (リモコンを渡さない) ごめんなさい、また今度にしましょうか
ポニョ どうして？ねえ続き見ようよ

ハエ (ポニョがリモコンを取ろうとするが渡さない)

ポニョ つづき！

ハエ だめです、ダメ…

ポニョ どうして

ハエ どうしてっていうか…

ポニョ なに？

男1 (登場) それはハエ君が、ポニョのせいだと気付いたからだよ

ハエ 誰ですかあなた

男1 本当にいたね、しゃべるハエ、で君がポニョ？

ポニョ (ハエの後ろに隠れる)

男1 現実を直視する時間だ、ポニョ、ほら、こっちへ来て見てごらん、
外の悲惨な状況を

ハエ (ポニョをかばいながら、男と距離を取るが)

BGM (ゴジラのタイトルテーマ)

男1 どれだけごまかしてもこの状況は変わらない、壊れた建物、誰も
住めない土地、そして、放射能…ひどい世界にしてくれたな

ハエ (必死の頭を抱えるがBGMは鳴り響く)

男1 犯人は誰だ？

黒子1 2 (登場) 犯人は誰だ！

男1 津波を呼んだのは誰だ

黒子1 町を飲み込んだのは誰だ！

黒子2 原発を破壊したのは誰だ！！

黒子1 2 犯人は誰だ！！

男1 ハエ君答えてくれ

ハエ そんなの知らない

男1 じゃあなぜ震えてる

ハエ やめろ、そんなはずない

男1 はあ

ハエ 違う、違うよ、ポニョ
 男1 何が違うんだよ！！
 ハエ だから
 男1 津波が起こり、ポニョがいる、これは事実だ。明日、裁判を行う、被告人を捕えよ

黒子1 2 ポニョを捕えようとする、ハエ必死に庇う

男1 おい、お前も手伝えよ

黒子4 (こん棒を持ち登場)

黒子1 2 4 ハエを棒で殴る

ポニョ やめて、乱暴しないで！(胸を抑える)

ハエ、動かなくなる

ポニョ ああああああ(胸を抑える)

男1 ちゃんと見ろよ、これ全部お前の責任だぞ

ポニョ あああああ(胸を抑える) おじさくん、助けて！

ポニョ、袋を被せられ、連れられる

男1 (黒子4へ) お手柄だ(退場)

黒子4 (辺りを見回し、逃げるように退場)

13. 生命線

アニキ ポニョ？どこだ、ポニョ(うづくまるハエを見つける)おい、

ハエ君、どうしたんだよ、何があった、ポニョどこだよ

ハエ パパ、ごめん

アニキ 何だよ、おい、何があったんだよ！

ハエ 僕自分が恥ずかしい

アニキ なんだよそれ、ポニョどこだよ？おい、おい

ハエ 連れてかれた

アニキ 誰に！

ハエ ごめん

アニキ 何だよだから、何があったんだよ、おい、ハエ君

ハエ (退場)

アニキ おい！おい！！

アニキ
（引き裂かれた幕に気が付く、辺りを探すが見つからない。次第に胸を抑えのたうち回る）

B J （登場） どうした！

アニキ 先生、ポニョが、苦しんでる…

B J ひどい熱だぞ、いつからこんな状態だった

アニキ オレはいいからよ、ポニョを

B J とにかく中へ（抱えようとするが）

アニキ 誰だよ、こんな事…

B J 動くな

アニキ 先生の言う通りだ、ばれちまった、全部、全部ばれちまった

B J 気にするな

アニキ するよ！全部オレのせーだ

B J お前はできる事をした

アニキ そんなんじゃ足りねえ、出来ることはみんなやってんだ、そんなんじゃ足りねえ

なんじゃ足りねえ

B J …

アニキ オレな先生、ポニョが傷つかねーような、ポニョが怖くねーよ

うな、そんな場所作れたら、もしも作れたら

B J なんだ

アニキ そしたら今のこの全部、チャラに出来んじゃねえーかなーって

…ひでえ今のこの世の全部、チャラに出来んじゃねえーかなーって、でも無理だ、俺には無理だ（ひどく苦しむ）先生、痛み止めねえか、ポニョに移っちまうよ（苦しむ）先生！先生、どこだ

ここに

B J ここにいる

アニキ なんだか目がかすんじまって、前が見えねーよ

B J いいからしゃべるな、中へ早く

アニキ 先生、先生

うん

アニキ 俺、ずっと怖くて聞けねー事があつたんだ

B J いいからしゃべるな

アニキ 俺、生命線短けーだろ

B J 知らん

アニキ ほら（見える）

ああ

B J な

アニキ ってしゃべるな

アニキ 今までよ、死ぬことなんか怖くなかった、でも今怖えーんだ…

B J 死とはそういうもんだ

アニキ 違う

B J 何が違う

アニキ 正直に言ってくれよ

B J 何だ

アニキ もし俺が死んだら…ポニヨも死ぬか

B J :

アニキ オレ死んだら、ポニヨ殺しちゃうか？

B J : なんてやつだ

アニキ オレ怖くて

B J 大丈夫だ、お前が死んでも、ポニヨは死なない

アニキ 本当か

B J 本当だ

アニキ そっか…そっから、よかつた〜（気を失う）

B J おい、しっかりしろ、目を開けろ、おい、おい、おい

暗転

14. 放火魔⑧〜裁判②〜

明転

黒子1, 2 キャンプファイヤーの準備をしている。

ヒロ あの…

男1 どうした、君も手伝ってくれ

ヒロ いや、これ…

男1 見ものだぞ

ヒロ 何なんですか

男1 ああ〜文字通り、火あぶりだよ

ヒロ ええ！

男1 聞こえただろ、火あぶりの準備だ

ヒロ まさか本気じゃないですよ

男1 罪人は火で焼かれるべきだ、そうだろう

ヒロ ちよつと待ってくださいよ

男1 どうした

ヒロ 本気で、ポニヨ火あぶりにするんですか

男1 そうだ

ヒロ なんですですか

男1 うん？

ヒロ いままで、調子こいてるやつ見つけて叩いて、炎上させて、それだけだったでしょう？なんでいきなりこんなことになるんですか、

男1 連れ去って監禁とか、火あぶりつて
全ての元凶だぞ

男1 でも火あぶりなんて明らかにやり過ぎでしょう
問題か？

男1 法律とかどうするんですか

男1 ポニヨは人間じゃないだろ

男1 魚を焼いて罰せられる法があるか？

男1 今は人間ですよ

男1 見た目だけだろ

男1 でも

男1 心配するな、世論は我々の見方だ、大多数が我々を支持している
いや

男1 誰かが責任を取らなければいけない、誰かが、はっきりと見える
形で苦しまなければ誰も納得しないんだ、いい、悪いじゃない、

男1 みんなの意思なんよだコレは

男1 みんなって…

男1 大丈夫、我々を非難する者はいない

男1 オレこんなこと望んでないです

男1 君に責任はない、安心しろ

男1 そんなつもりじゃなかったんです

男1 気持ちにはわかった

男1 じゃあ

男1 あとは僕が引き継ぐから

男1 そんな…もうこの辺でやめましょうよ、十分ですって

男1 君はなにもわかっていないな

男1 火あぶりなんてやり過ぎだよ

男1 事が事だ、今回の件にやり過ぎという事はない

男1 :

男1 オイオイ善人ぶるなよ、お前が望んだ事だろ

男1 :

男1 違うか

男1 :

男1 明日は来いよ、証人が必要だ

男1 (逃げるように退場)

15. シンクロ②

男1 (登場) アニキ、アニキ、アニキ…

男1 (スコップを持ち登場)

男1 ねえ、先生そんなもん持ってどうしたの？それよりアニキしらな

い？

(無言)

知らないか：アニキ、アニキどこ、アニキ、ポニョが大変なんだよ、なんとかしないと、アニキ、ア

ニキって、アニキ、もうどこ行ったんだよ、先生本当知らない？

(首を振る)

こんな時にどこ出かけてんだよ

(スコップを差出す)

いやいやいや、畑？なんか作業してんの？今そんな時じゃないっつうの、アニキ！ポニョが大変なんだって…どこの畑？

(首を振る)

違うの？え？もう隠れてないで出てこいよ、アニキ！！ねえアニキ！どこ！まだ怒ってんのかな…アニキって！！

問

そのスコップ何？

(無言)

なんでそんなもん持ってんの…なんでスコップ持ってんだよ

あいつは、死んだ

冗談やめてよ

(スコップを差し出す)

だからそのスコップやめろよ

： アニキ、アニキ、もう、アニキ、アニキ、アニキ、アニキ…って！

： アニキ！！どこだよ…

： 死んだって何！死んだってどういう事！なんか言えよ

： ポニョのせいだ…ポニョがひでー目にあってっから、シンクロして

てショック死したんだアニキ、何だよそれ

それはない

それしか考えられねーじゃん

それはない

そうだって

違う

そうだよ

違うんだ

何がだよ！

B J シンクロなんて病気はない
 ヒロ はあ？

B J そんな病気は存在しない
 ヒロ 何言ってるの、なってたじゃん今まで

B J 誰かがつらい時、同じようにつらいのは病気か？

ヒロ 何言ってるの

B J 誰かが悲しい時同じように悲しいのは病気か？

ヒロ だから何言ってるんだよ

B J それが病気なら、人はみな病気だ

ヒロ だって、ポニョ持ってたじゃん

B J これか？（出す）

ヒロ

B J これか、これか、これか（次々紙を出し地面に落とす）

ヒロ

B J 宅配業者のトラックが向こうに転がっている。中の荷物には大抵
 ヒロ これが貼ってあった…その一つが流され偶然にもポニョが握りし
 めていた…出来過ぎか…なぜかは知らない、ただあの男は、どう
 してもポニョを守りたいと思った、それで世界が変わると信じて
 いた

ヒロ じゃなんで死んだの？

B J 寿命だろ、生命線が短かった…

ヒロ なんだよそれ、なんなんだよそれ！

B J なぜ戻ってきた

ヒロ もうわけわかんねえ

B J あいつのしようとしたことは何だ（退場）

ヒロ

B J お前は、どうする

ヒロ （壊れもの注意の紙をかき集め、握りしめる）

15. 賛成の天体

男1 （裁判長のような恰好で登場）これより、裁判を行う。去る三月
 に発生した大地震が各所に甚大なる被害をもたらした事は皆の知
 る所である。

ポニョ、黒子12に連行され登場

男1 ここで特筆すべきは、被害の主要な原因が津波によるものであつ
 たという事である。ではなぜ津波は引き起こされたのか？事前に
 提出された証拠映像により、ポニョがその原因であることは明ら

かになった。そしてそれを裏付けるように、当法廷はポニヨを捕えた。被告人、名を名乗れ

ポニヨ

：

名前だよ

男1

ポニヨです

ポニヨ

よろしい、君は自分をポニヨと認めるのだな

男1

：はい

ポニヨ

証人をこれえ、証人は最初にポニヨを発見した人物である、証人、調書には君がポニヨを発見した当時、今の姿ではなく、魚の姿をしていたとあるが、それに間違いはないか

ヒロ

：

男1

どうなんだ！

ヒロ

俺、よく覚えていません

男1

なに

ヒロ

よくわかりません

男1

最初の話と違うな

ヒロ

あの当時はいろいろ混乱していて

男1

そうか：

ヒロ

この子はただの無害な女の子です、だからこんな事もうやめましよう

下がってよろしい

男1

何でもしますから

ヒロ

下がれ！

男1

(黒子達に引きずられ下がる)

ヒロ

証人をこれえ

男1

(登場)

B J

あなたは、ポニヨを手術した医者ですね

男1

いかにも

B J

それではお聞きします、手術前、彼女の姿は人でしたか、それとも魚でしたか？

男1

：

B J

やめろ先生

ヒロ

いかがですか

男1

言うな

ヒロ

静かに！どうです？

男1

まぎれもなく、魚だった

B J

嘘だ

ヒロ

お静かに！ではあなたは医学的見地から、少女がポニヨであると、認めますか

男1

：

B J

ヒロ やめろ

男1 どうなんです

B J 認めます

男1 よろしい

ヒロ なんてだよ先生

B J 嘘はつけない

ヒロ どうなるかわかってんのか

B J …帰っていいかな

男1 ご協力ありがとうございます

B J (退場)

男1 さて、みなさん。この少女がポニョであることはここに証明されました。早速決を採ります。被告人を有罪とする者は挙手を

黒子1 2 3 手を挙げる。

男1 多数決によりポニョは有罪。皆様のリクエストにより、石打ちの後に火あぶりの刑に処す

黒子1 2 3 (退場) 石の入ったかごを持ち登場

黒子5 6 (登場しヒロを押さえつける)

男1 では画面の前のみなさん、クリックをお願いします。クリックの数だけ、ポニョを石で打ち、その後火あぶりをを行います

SE (クリック音)

男1 それでは、始めましょう

黒子達 石をポニョに執拗に当てる。

当て続ける。しばらくして

男1 待て、どうした、何がおかしい

ポニョ 何もおかしくありません

黒子1 2 3 (再び石を投げる)

ポニョ (微笑む)

男1 待て！何がおかしいんだお前、お前のせいでどんだけ死んだかわかってんのか？どれほど土地が汚染され、住む場所を失ったかわかってんのか、放射能まみれなんだよここは、その態度は何だ、その顔はなんだ、謝れ、泣いて謝れ、はいつくばって謝罪しろよ

早く(叩く)

ポニヨ …痛くない

男1 はあ？

ポニヨ 私全然痛くない

男1 そうか(叩く)

ポニヨ 痛いけど、痛くありません

男1 ほう

ポニヨ 私が痛い痛い人がいるから、私は平気です

ヒロ ポニヨ…

ポニヨ 大丈夫だよヒロ、そんな顔しないで、大丈夫だから

男1 じゃ続けよう

SE(クリック音)

黒子再び石を投げる

男1 やめ、何か言いたそうだ、どうした

ポニヨ ごめんなさい

男1 はあ

ポニヨ 私どうすればいいのか全然わからなくてごめんなさい

男1 それだけか、絞り出した言葉はそれだけか

ポニヨ でもこれ以上私誰も傷つけないんです、だから楽しくない

けどとても楽しい

男1 楽しいのか

ポニヨ はい

男1 こいつは今楽しいそうだ

ヒロ 違う

黒子56 (ヒロを放す)

男1 ちゃんとそいつを押さえてろ！

ヒロ アニキ、これがシンクロか…

男1 黙れ！

ヒロ (首を振る)

男1 早くそいつの口を塞げ

ヒロ 今日男が死んだ、男は自分が病気だと思っていた、ありもしない

病気に苦しんだ

男1 お前たち一体何をしている

ヒロ 病気を治すために男は嘘をついた、ここはいい所です、素敵なお

です、そんな世界を作ろうとした男が死んだ、あんたとは真逆だ

よ

男1 何

ヒロ ここひどいところだ、くそばかり、批判ばかりで嫌になるよ…だ

からなんだ！

男1 何が言いたい

ヒロ 本当にひどいことだポニョ、でも忘れるな、アニキにみたいな男もいる、必ずいる、そうだろ

ポニョ (うなづく)

ヒロ そいつはお前を守ってくれる、クソよりもでかい声で、良い所ですって叫んでくれる、そんな男がいる、だからここは、とてもいいところだ

男1 そいつはもう死んだんだろ

ヒロ ああ…

男1 じゃダメじゃん

ヒロ 違う！

男1 何が違う

ヒロ それは…

男1 どう違うか言ってみろ

ヒロ 俺がポニョを守るからだ！！ポニョごめん、俺が死ねばよかったのに、今はわかる、アニキの気持ちかわかる、痛えくんだよ、ココが、苦しくて辛くて張り裂けそうだ、お前が痛い俺も痛てえよ、どうしてくれんだこれ

ポニョ ごめんね、ヒロ

ヒロ バカ、バカ…謝るのは俺だよ…津波がお前のせーなんて、バカなこと言った、そんなの無茶苦茶だよ、みんなわかってんだろ、あんたも、あんたらも！こんなの絶対おかしい！どう考えたっておかしい

男1 なんだこの茶番は、犯人はこの女だ、そうだろ、誰がなんと言おうと責任は取らせる、火あぶりだ、火あぶりの刑に処す

黒子5 なら多数決しようぜ！（マスクを取る）よく言ったヒロ

ヒロ ここで、なにしてんだよ…死んだんじゃねーのかよ

アニキ バカヤロウ、生命線書いただろ、ほら、三百歳まで生きんだよ

男1 誰だお前

アニキ 誰でもねーよ、世論の一人だ、さあ、お前らが大好きな多数決しようぜ、それでいいだろ！いくぞ、ポニョが有罪だと思う人
拳手！

男1、黒子1、2 (手を挙げる)

男1 (頭数を数え安堵) 決定には従ってもらうぞ、言うておくがポニョに権利はない

アニキ ああ、それでいい。ポニョは無罪！

アニキ、ヒロ 黒子6 手を挙げる

男1 同数だな、同数の場合、裁判長である私にもう一票が与えられる、よってポニヨは

黒子6 待ってください（黒子の衣装を脱ぐ、ハエの手が合計6本出てくる）はい、僕6票！

アニキ 多数決により、ポニヨは無罪

男1 そんなものが認められるか！

アニキ うるせえバカ、多数決は絶対だ！

男1 おぼえてろよ

男1、黒子123 退場

アニキ （ポニヨを抱き）ごめんな、こんな目に合わせて、つらかった
だろう

ポニヨ （首を振る）

アニキ つらくねえわけねえだろ…

ポニヨ （立ち上がり中央に歩く）ポニヨ…

アニキ うん？

ポニヨ ポニヨ、ソーセージ、好き

アニキ、ヒロ、BJ、ハエ 下ネタかよ！

ポニヨ ポニヨ、ここ、好き

（おわり）